

楽踊楽座 全国行脚 記録

行脚 No.7

日時	2013年月25日
行脚先	勝竜寺公園
住所	京都府長岡京市勝竜寺13-1
行事名	

特徴

勝龍寺城は暦応2年(1339)、足利尊氏の命により細川頼春によって築城されました。天正6年(1578)、明智光秀の娘、玉(後のガラシャ夫人)が、細川忠興に嫁ぎ、2年間、この城で幸福な新婚時代を過ごしました。本能寺の変の後、山崎の合戦では光秀がこの城に本陣を構えました。勝竜寺城公園は平成4年(1992)、勝龍寺城跡に造られた都市公園で、「日本の歴史公園100選」にも選ばれています。管理棟には資料展示室が設けられています。毎年11月の第2日曜日、玉の輿入れ行列の再現などによる「長岡京ガラシャ祭」がこの公園を中心に盛大に行われます。

黒田官兵衛との関わり

本能寺の変で裏切った明智光秀が立て籠もり、黒田官兵衛が羽柴秀吉(後の豊臣秀吉)とともに攻めた城です。後に官兵衛の同僚となる細川藤孝などが城主を務めた歴史もあります。平成4年に城跡を公園として改修し、石垣や土塁、堀、隅櫓などを再現し、城風の管理棟2階には資料室として当時の書状などが展示されています。また、本丸部分には芝生や池が広がり庭園として散策することも可能で、今では市民の憩いの場となっています。

記録

